

# 『海からの熊野古道』ウォーキングマップ

『海からの熊野古道』とは、熊野古道紀伊路の難所である鹿ヶ瀬峠を避けるため、船で比井湊に到着後、紀伊路に合流するルートです。  
 ルートを再現したウォーキングコースを是非、お楽しみください！

## ① 誕生院往復コース

約 5 km (約2時間)

## ② 高家・道成寺コース

約 1.4 km (約4.5時間)

## ③ 入山コース

約 1.4 km (約4.5時間)

## ④ 小池コース

約 1.2 km (約4時間)



詳しいコースはGoogle Map  
 をご覧ください。  
 地図アプリ上の駅または🚶マーク  
 から時刻表を確認できます。



出典：国土地理院ウェブサイト  
<https://maps.gsi.go.jp/#14/33.913663/135.140419/&base=std&ls=std&disp=1&vs=c1g1j0h0k0l0u0t0z0r0s0m0f1>  
 ※「地理院地図」(国土地理院)をもとに日高広域観光振興協議会作成  
<https://maps.gsi.go.jp/#14/33.913663/135.140419/&base=std&ls=std&disp=1&vs=c1g1j0h0k0l0u0t0z0r0s0m0f1>

## ①若一王子神社



海路によって熊野を目指した人々の手向けた王子神社として整備されたと考えられている。江戸中期から比井浦回船業が盛んになるとともに、徐々に社殿、境内も整備され、やがて現在の規模となったとされる。

## ②比井越（ひいご）



比井に上陸した参詣者にとって、近世以降は比井から志賀谷の久志集落に越える「比井越」がメインルートとされていた。峠道の途中には大きな岩を切り開いた切通しがある。

## ③誕生院



江戸時代に全国の庶民の苦難を救った清貧の念仏行者「徳本上人」生誕の地。上人に帰依した紀州藩主治宝公が嘉永4年に創建されたといわれている。

## ④志賀王子神社



海路熊野参拝の人々が比井港より熊野へ向かう途中の王子社の一つで神名、祭神からも熊野の遙拝社とされている。当社の本殿下には古墳が存在しており、社殿改修の折に出土した鉄斧などは日高町民俗資料館所蔵となっている。

## ⑤小中王子神社



かつては「若一王子大権現」と言われ、小中の氏神として現在に至る。比井から上陸した参詣者にとって、高家王子神社を目指すか、当社からそのまま南下をし、入山、松原方面を目指すかの分岐点となっていた。

## ⑥高家王子



熊野三山を遙拝する「熊野九十九王子」の一つ。皇族の熊野詣の際には、宿泊所や休憩所としても使われたといわれ、熊野信仰を知る上で貴重なことから、県の史跡にも指定されている。

## ⑦松原王子神社



松原王子神社はその名にもあるように松原の中にある王子神社であり、煙樹ヶ浜の砂丘の小高い丘に鎮座している。当社もかつては王子権現社とされていた経緯から、神仏習合の形跡が伺えるが本地仏などの存在は不明。

## ⑧道成寺



能や歌舞伎で有名な安珍清姫伝説の舞台。文武天皇の勅願で大宝元年（701年）の創建といわれ、国宝の千手観音菩薩、日光菩薩、月光菩薩をはじめ、数々の重要文化財が保存されている。

